生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	知的構成型ジグソー法を用いた認知症高齢者と家族の苦悩の理解 -老年看護学における授業改善をめざした看護学生参加型研究協議の試み-		
1. 研究の目的と方法	本研究の目的は、看護学生参加型授業研究協議に参加した看護学生が、知的構成型ジグソー法の体験から、認知症高齢者と家族が抱える苦悩について理解した内容を明らかにすることです。 老年看護学の授業で知的構成型ジグソー法の授業終了後、授業改善の目的で看護学生参加型研究協議を実施しました。看護学生参加型研究協議は、自由意思で参加した看護学生、授業参観教員、授業担当教員、カリキュラム担当教員で構成されたメンバーで行い、参加者の同意を得て録音を行いました。司会はカリキュラム担当教員が行い、授業の成果や課題を明確にする過程を通して、指導内容や方法の具体的な工夫改善を図るため、参加者全員に半構成的面接法によるインタビューを実施しました。その後、次年度の業務改善のために、教員による検討会を実施しました。 本研究では、看護学生参加型研究協議の録音データと個人情報を削除した逐語録のうち、看護学生の情報を取り上げ、コード化、サブカテゴリ化、カテゴリ化を実施し質的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	慈恵看護専門学校に在籍している２年次生のうち、2026 年 6 月 30 日～2026 年 7 月 2 日の間に、老年看護学の知的構成型ジグソー法を受講し、看護学生参加型授業研究協議で半構成的面接法によるインタビューを受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	性別、年齢、認知症高齢者との接触経験の有無	
	(4)情報の取得の方法	インタビュー内容からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	慈恵看護専門学校
		氏名	齊藤真梨恵
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の	(1)の研究責任者と同じ	

	管理責任者	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と情報をやり取りすることはありません。	
【問い合わせ先】	機関名：慈恵看護専門学校 研究責任者：老年看護学　齊藤真梨恵（さいとうまりえ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2847） 対応時間：平日 9：00　～　17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。